

臨時休業中 国立市立国立第一小学校 学校通信
(4月27日号)



令和2年(2020年)4月27日
国立市立国立第一小学校
校長 苔米地 高志

写真は、毎日のように子供たちが見上げていた「ひまらや杉」です。凜として立つ「ひまらや杉」は国立一小的のシンボルです。そして、高くまっすぐ伸びる姿は、子供たちの「お手本」のようです。次の登校日には、子供たちと一緒に見上げて、国立一小的の再開に臨みたいと思います。

緊急事態宣言の下、感染の防止や感染拡大の抑制には、人との接触を避けることが一番の対策で、この状況を早期に脱するためには不可欠であると報じられています。全ての皆さんの安心・安全を取り戻すためにも、一人一人が自覚して、不要な外出や接触をできる限り避ける行動に取り組んでほしいと願っています。



また、最近、新型コロナウイルス感染症とともにそのことにかかわる人権侵害について報じられています。今後、見えないウイルスへの恐怖が人権侵害につながらないように、国立一小的の教職員は、4月の初旬に以下の概要の研修を行いました。

○新型コロナウイルスの感染症には次のような「3つの感染症」という顔があることを伝え、その場で考えてみました。

- 感染症1 (病気): ワクチンや治療薬が見つからない「感染症」であること
- 感染症2 (不安): そのことへの恐怖や不安が「感染症」のように蔓延すること
- 感染症3 (差別): 人を遠ざけようとする差別や偏見という気持ちが「感染症」のように膨らむこと

○この「3つの感染症」に立ち向かうために、次のような言動が必要であることを確認しました。

- ・ウイルスに立ち向かう行動を、自分のためだけでなく人のためにすること
- ・冷静な判断をすることためには、まわりに振り回されないこと
- ・差別や偏見に同調することなく、患者やその家族に、また、医療従事者や社会支えてくれている人たちに敬意を示すこと

この研修は、日本赤十字社のHPの内容を参考にして行いました。

「新型コロナウイルス 赤十字」というような検索をかけると、

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう! ~負のスパイラルを断ち切るために~

というページを見付けることができます。ご家庭でも話題にさせていただき、改めて、人としての大切なかわりについて考える機会にしてほしいと思っています。

登校日に関するお知らせ

5月7日(木)・8日(金)は登校しない日とします。

※今後のことについては、メールやHPで連絡いたします。

健康観察票に関するおわびとお願い

現在、記録をお願いしている「健康観察票」は、28日(火)までしか記入することができません。続きの日程の「健康観察票」は一小的のHPよりダウンロードすることができますので、ご活用ください。HP等のデータを印刷することができない場合、現在の観察票の裏面等を活用して、継続して記してください。